

全日本大学駅伝（11/5）・本道代表を激励

10月11日、JAバンク北海道は、朝日新聞北海道支社において、第49回全日本大学駅伝対校選手権大会（朝日新聞社など主催、JAバンク特別協賛）に本道代表で出場する、北海道大学の選手らに、本選での活躍を願い、道産米『ゆめぴりか』60キロを贈呈しました。

贈呈にあたり、JA北海道信連・十河専務より、「『ゆめぴりか』は、粘りと甘さが特徴。実力を遺憾なく発揮し、『ゆめぴりか』のように粘り強く熱い走りをしてほしい」と激励いたしました。

8月の北海道予選会では、北海道大学が、20大会ぶり2度目の優勝を果たし、本選の出場を決めました。同校・島田主将は、「お米は大好きで走る原動力にもなるのでうれしい。厳しい戦いが予想されるが、北海道代表として一つでも上位に食い込み、来年、再来年走るメンバーにもバトンがつながるような走りを目指して頑張りたい」と抱負を語りました。

本選は、11月5日に開催され、熱田神宮から伊勢神宮の8区間合計106.8kmで争われます。レースの様子は、テレビ朝日系列ネットにて全国放映される予定です。JAバンク北海道は、本道代表・北海道大学を応援しています。



【選手らに「ゆめぴりか」を贈る、十河専務（右）】